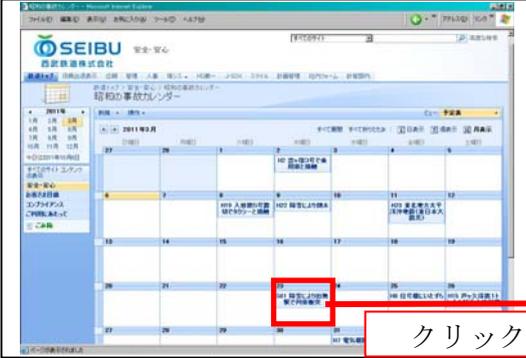
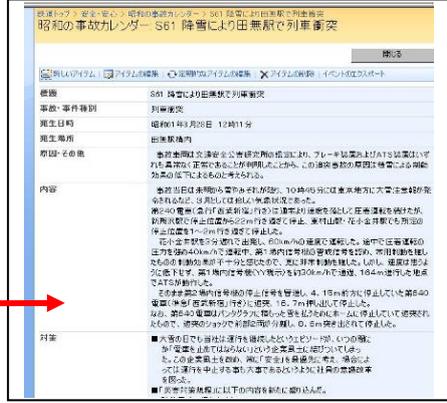


業種	鉄道・軌道
取組分野	教育・訓練
テーマ	「事故のカレンダー」から事故事例を学ぶ
取組の狙い	過去の事故事例を社内のポータルサイトにカレンダーとして作成・掲出し、朝の点呼（朝礼）時や職場での教育に活用することで、職員全員が「安全」について考えるキッカケをつくり、安全意識の向上を図る。
具体的内容	<p>1. 西武鉄道（株）では、自社・他社で発生した過去の重大事故等について学ぶ社員教育施設を研修センター内に「事故情報展示室」として2009年3月開設しました。しかし、スペースの関係上、主な事故事例のみを紹介しているため、身近で発生した事故事例の紹介は、各部において行っていました。</p> <p>2. 2010年10月に行った内部監査において、部内で発生した事故事例をカレンダーにして点呼時等に活用している優良事例が見いだされました。監査後、この優良事例を全社的に活用できないかと検討した結果、社内ポータルサイトを利用して、事故事例を記載した「事故のカレンダー」を2011年3月に掲出することになりました。</p> <p>3. 「事故のカレンダー」には、過去25年間に当社で発生した事故事例を1ヵ月ごとのカレンダーに記載し、その項目をクリックすると、さらに詳細な情報を掲出するようにしました（平成23年10月時点掲載件数111件）。また、過去25年間より前に発生した事故事例などは、「事故に関する資料」として、社内ポータルサイトに公開することにしました。</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>事故のカレンダー</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <p>4. 「事故のカレンダー」「事故に関する資料」の整備後、大きな事故事例だけでなく他部で発生した身近な事故事例についても、朝の点呼（朝礼）時や職場での教育に活用しています。</p>
取組の効果	社内ポータルサイトを利用することで、他部で発生した事故事例もわかり、事故情報を共有することができるとともに、常に閲覧ができるので、教育などに活用できるようになりました。また、大きな事故事例だけでなく身近で発生した事故事例を教育等に活用することにより、職員が身近に安全を考えるようになりました。
事業者名	西武鉄道株式会社 鉄道本部 計画管理部 安全対策課 (連絡先：04-2926-2140)